*Press Release*

TONICHI

2023 年 8 月 8 日

# 東日印刷・トライが製造・販売
# 東京・豊島区で電照布看板「LUFAS®」が採用されました

## ～豊島区 SDGs 未来都市推進課が環境性能を評価～

東日印刷株式会社（本社：東京都江東区、社長：武田芳明、以下 TONICHI」）とグループ企業 株式会社トライ（東京都江東区、社長：潟永秀一郎、以下 トライ）が製造・販売する 100%ペットボトル再生布を使った電照布看板「LUFAS®（以下、ルーファス）」が、東京・豊島区の SDG s 未来都市推進課で採用されました。自治体でのルーファス採用は神奈川・相模原市、青森・南部町に続き 3 例目となります。

ルーファスは誰でも簡単に布がピンと張れるテンション（展張）構造で国際特許を取得している電照式布看板です。看板製作の初期費用だけでなく、取り付け・取り替えなどのコストも大幅に削減できます。また、その美しい仕上がりで 2019 年度のグッドデザイン・ベスト 100 にも選ばれました。さらに同じ大きさのアクリル板に比べて製造時の CO2 排出量を 95%削減（重量比）でき、昇華転写という高度な印刷技術で布を小さく折り畳めるので輸送時の CO2 排出量も削減できます。布は 100%ペットボトル再生、フレームにも再生アルミを 50%以上使用するなど、その高い環境性能で、近年 SDG s を推し進める自治体や企業から高い関心が寄せられている商品です。

今回の導入は、TONICHI の営業担当者が豊島区の発行する広報紙で、同区が「SDG s 未来都市（＊）」に選定されていることを知ったことがきっかけでした。営業担当者が「ぴったりの看板があります」とお電話し、豊島区のご担当者も説明を受けて環境性能に納得され、今回の導入に至りました。納品した 2 種類のルーファスはそれぞれイベント時に使用予定とのことです。「様々な場面で活用できそう。組み立ても簡単で思っていたよりも、色がとてもきれい。布に折り目がつかないのも良い」とご評価いただきました。今回をきっかけに、今後は他の自治体への提案・導入を目指していきます。

（＊）SDG s への優れた取り組みを行う自治体として内閣府地方創生推進室が認定したもの

〈本件に関するお問合せ〉
東日印刷株式会社　プロモーション本部
https://tonichi-printing.co.jp/inquery.html
＊東日印刷　お問い合わせ　で検索ください